

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィルハーモニー交響楽団

ニュルンベルク～マンチェスター～シンガポール～香港を経て

カーチュン・ウォン編曲 《展覧会の絵》 ついに日本初演!



〈指揮〉

カーチュン・ウォン

[首席指揮者]

Conductor: Kabchun WONG, Chief Conductor

© Ayane Sato



〈胡琴〉

タン・マンマン

Huqin: TAN Manman



〈扬琴〉

マ・フアン

Yangqin: MA Huan



〈打楽器〉

ベンジャミン・ウー

Percussion: Benjamin BOO



〈笛子〉

リー・チンツン

Dizi: LEE Jun Cheng

第414回名曲コンサート

2026年10月24日(土)

14:00開演 [13:20開場]

サントリーホール

14:00, Saturday, 24th October, 2026, at Suntory Hall

チャイコフスキー:

ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23

Piotr TCHAIKOVSKY: Concerto for Piano and Orchestra No.1 in B-flat minor, op.23

ムソルグスキー (カーチュン・ウォン編曲):

組曲《展覧会の絵》

Modest MUSSORGSKY (Arr. by Kabchun WONG): Suite "Pictures at an Exhibition"



〈琵琶〉

ワン・スーウェン

Pipa: WANG Siyuan



〈ピアノ〉

務川慧悟

Piano: MUKAWA Keigo

© Yuji Ueno

料金 (税込)

2026年7月7日(火) 発売

S席 9,000円 / A席 7,500円 / B席 6,500円 / C席 5,500円 / P席 4,500円 / Ys席 (25歳以下) 2,500円 / Gs席 (70歳以上) 5,500円

*Ys席およびGs席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。*未就学児の入場はご遠慮ください。*出演者、曲目等に変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。*障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

助成: Temasek Foundation

主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 協賛: エレコム株式会社

TEMASEK FOUNDATION

お申込み
お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10:00~17:00]

eチケット 席を選んでお申込みできます <https://eticket.japanphil.or.jp>



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/japanphil/> e+【イープラス】 <https://eplus.jp/>

ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード:31935 サントリーホールチケットセンター TEL:0570-55-0017 (休館日・年末年始を除く10:00~18:00)

Better being

より良き製品・サービス・ソリューション、より良き社会、より良き会社を追求しつづける。

エレコムグループのパーパス“Better being”。

より良き技術・品質を追求して、世界の人たちを幸せにし、社会を良くする。

より良き地球環境や地域社会を目指し、持続可能な社会や環境に貢献する。

四季折々で様々な表情を見せる、日本最大級の棚田「丸山千枚田」。

陽光に照らされた水田の美しさは、圧巻である。

その美しい景観と伝統的な農耕文化は、未来の子どもたちに残すべき文化遺産といえる。

エレコムグループは、長きにわたって丸山千枚田の保全・復田活動を支援している。

私たちは、より良き地球環境の保全や地域社会との共生を実現し、

世界のより良き未来へ動きつづける。



Better being Stories

丸山千枚田の保全・復田活動

日本の棚田百選に選ばれている三重県熊野市の丸山千枚田は、過疎や高齢化による耕作放棄地の増加などにより1990年代初頭には530枚まで減少しましたが、現在では、保全・復田活動によって1340枚の田んぼが山の斜面に重なるように広がっています。四季折々、日々の時間帯によりその美しさは変わり、様々な表情の伝統的な原風景を楽しめます。私たちは、2015年から保全活動の支援を始め、2020年からは熊野市と連携協定を締結し、丸山千枚田の保全・復田や景観整備、農家の方々と従業員との交流などを図っています。エレコムグループが掲げる“Better being”を象徴する取り組みの一つです。

40



ELECOM